



期待リターン追求型 投資助言サービス

期間プラン資料



関東財務局長（金商）第2747号



日本投資機構株式会社
Japan Investment Organization

■ こんなお悩みはありませんか？



「決算も調べて買ったのに、なぜか下がってしまう」
情報収集はしているのに、思うように結果がついてこない。



「利益が出ても、いつ売ればいいのか分からない」
売り時を逃して、せっかくの含み益がなくなってしまう。



「情報が多すぎて、どれを信じればいいのか分からない」
ネットやSNSの情報に惑わされて、判断の軸が定まらない。



「投資のことを気軽に相談できる相手がない」
自身の投資手法が正しいかわからない。

**そのお悩み、放置すると投資の機会を逃すだけでなく
大切な資産を減らすことにもつながりかねません。**



■ 日本投資機構株式会社の投資助言サービス

私たちは、銘柄の選定から売買タイミングの判断、日々の不安の解消まで、個人投資家の皆さまを一気通貫でサポートしています。



① 銘柄の推奨

アナリストが分析した日本株を、「なぜ今この銘柄なのか」という選定理由とともにご提案します。

業績やチャート、市場環境を踏まえた根拠ある推奨で、銘柄選びの迷いを解消します。



② 売買タイミングの助言

「買い時」だけでなく「売り時」もリアルタイムでお伝えします。利益を伸ばし、損失を抑える「利大損小」の考え方に基づき、利確・損切りの判断をサポートします。



③ 電話・LINEでのご相談

判断に迷ったときは、電話やLINEでいつでもご相談いただけます。

配信して終わりではなく、双方向でやり取りできる安心のサポート体制をご用意しています。



■ 「期待リターン」とは？ 当プランの売買スタイル

期待リターンってなに？

期待リターンとは、「1回の取引で、平均してどれくらい利益が残るか」を表す数字です。株式投資で勝ち続けるためには、たまたま勝てた手法ではなく「続けるほど利益が積み上がる手法」を採用する必要があります。

それを見分けるものさしとして、この期待リターンを私たちは重視しています。

損切りも適切に推奨

個人投資家が株で勝ちきれない大きな原因の1つに、損切り(ロスカット)ができないことが挙げられます。「いつか戻るはず」と含み損を抱えたまま持ち続け、大切な資金が動かせなくなる、いわゆる「塩漬け」の状態に至りがちです。

私たちは、こうした状況を避けるために、推奨時から見通しが大きく変わったと判断した銘柄は、早めに損切りします。

小さな損で撤退して資金を守り、次のチャンスに回す。この損切りの徹底こそが、長く利益を積み上げていくための土台です。

1度に最大4銘柄を推奨

私たちは、適度な分散も大事にしています。

1銘柄に大きすぎる資金を入れてしまったがために、4～5%の損切でも資産が大きく目減りして、次の取引に消極的になってしまい、結果的に利益を取り逃してしまった…。これも個人投資家にありがちな失敗です。

一方で、あまりに銘柄や買いタイミングを分散させすぎて、勝ってはいるけれど、資産が大して増えていないという方も多いのが実情です。

そこで当プランでは、最大で4銘柄を同時に推奨するルールを採用。各銘柄の買付金額が同程度になるようにすると、自動的に適度な分散投資ができます。



■ 利益獲得シミュレーション

実際に当プランに参加するとどの程度利益が出るのでしょうか。

2025年12月1日～2026年5月31日までに売買した銘柄の実績を見てみましょう。

勝率	平均利益率	平均損失率	平均損益率 (期待リターン)	平均保有日数
60.7%	11.09%	-7.28%	3.87%	11.5日

平均損益率は3.87%となっており、1回の取引当たりでは、100万円の投資金で3万8,700円、200万円の投資金で7万7,400円の利益が見込める計算です。

100万円の資金で1ヶ月に10万1,007円、 200万円の資金で1ヶ月に20万2,014円の利益が狙える。

上記の実績を期待リターンとした場合、売買を続けると、どの程度の利益が出るかをシミュレーションしてみましょう。

平均保有日数が11.5日ですから、1ヶ月(30日間)に平均して資金が2.61回、回転する計算です。

投資金100万円で取引した場合、1ヶ月では、100万円×3.87%×2.61回で、10万1,007円の利益が見込める計算です。

以下の表のように、投資金が増えるもしくは取引期間が長くなれば、より大きな利益の獲得が見込める計算となります。

投資額	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	12ヶ月
100万円	10万1,007円	30万3,021円	60万6,042円	121万2,084円
200万円	20万2,014円	60万6,042円	121万2,084円	242万4,168円
300万円	30万3,021円	90万9,063円	181万8,126円	363万6,252円
500万円	50万5,035円	151万5,105円	303万210円	606万420円
700万円	70万7,049円	212万1,147円	424万2,294円	848万4,588円
1,000万円	101万70円	303万210円	606万420円	1,212万840円



■ 利益獲得シミュレーション②

さらに、限られた投資金を短期間で大きく増やしたいという方は、ご自身の判断の下で、信用取引を活用されています。

例えば、信用取引(3倍)を活用した場合、以下の表のような利益の獲得が見込める計算です。

100万円の資金で1ヶ月に30万3,021円の利益も。

投資額	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	12ヶ月
100万円	30万3,021円	90万9,063円	181万8,126円	363万6,252円
200万円	60万6,042円	181万8,126円	363万6,252円	727万2,504円
300万円	90万9,063円	272万7,189円	545万4,378円	1,090万8,756円
500万円	151万5,105円	454万5,315円	909万630円	1,818万1,260円
700万円	212万1,147円	636万3,441円	1,272万6,882円	2,545万3,764円
1,000万円	303万210円	909万630円	1,818万1,260円	3,636万2,520円

※過去に推奨した銘柄の実績であり、将来の成果を保証するものではありません。

※2025年12月1日～2026年5月31日の間に当プランで買付から売却までの推奨を行った全銘柄のデータを元に実績を算出しております。

※表示の金額はすべて税引前の数値です。株式の譲渡益には、現行の税制では申告分離課税により20.315%が課税されます。

※表示の金額は、売買にかかる手数料等のコストを考慮していません。手数料の料率は証券会社・手数料プランによって異なります。

※信用取引は追証のリスクが発生します。また一時的なドローダウン(資産の過去最高値からの下落率)が大きくなるリスクや追証発生リスクがあります。

※目標とする利益額や現在の資産状況、投資家さまのリスク許容度によって最適な投資金額・信用取引を使うべきかは異なるため、担当にご相談の上、ご自身での最終判断をお願いいたします。



■ 銘柄推奨例

2026年5月8日推奨 【6480】日本トムソン



■ 推奨理由

本決算発表を持ち越しての買いを推奨しました。

同社は、半導体製造装置、ロボット、工作機械向けを中心に需要を取り込みながら、メカトロ製品ではアブソリュートエンコード仕様の追加や新製品投入も進めており、取材でも収益性の改善・足元の好調さが確認できました。

決算発表を期に、マーケットが単なる景気敏感株ではなく、高付加価値品と受注回復を伴う業績改善局面にある銘柄として評価するとみて、買いを推奨しました。

2026年4月3日推奨 【5578】ARアドバンステクノロジー

■ 推奨理由

DXコンサルやAI開発を手掛ける企業で、推奨時にはPER14.3倍の値ごろ感の強い水準まで売り込まれていました。しかし、AI駆動開発を武器に大企業向け案件を増やしており、足元の収益は拡大基調にありました。

買収した企業の収益も上乘せられており、決算発表を機に見直し買いが入る可能性が高いとみて、買いを推奨しました。



※上記は、弊社の推奨通りに売買した場合の獲得利幅です。



■ 銘柄推奨例

相場環境が推奨時の想定と異なる方向に変化した場合には、早めに損切り（ロスカット）と新たな銘柄の買いを推奨します。これにより、塩漬けや大幅な資産の減少を避けて、効率良く利益を積み上げられる推奨を実現しています。

2026年4月16日推奨 【5243】note



■ 売却推奨理由

決算内容を好感した見直し買いが入るとみて推奨したものの、想定したほど買いが入らず、株価が失速してしまいました。需給の悪化によって、もみ合いが続いたり、手仕舞い売りが強まったりする可能性が高いと判断したため、別の銘柄に資金を回す方向で売却を推奨しました。

2026年5月12日推奨 【6740】ジャパンディスプレイ

■ 売却推奨理由

コスト削減による収益性の改善が決算発表で示されるとの見方から買いを推奨しました。実際に決算内容が好感され、決算翌日の株価が上昇する場面も見られましたが、相場全体の下落もあって、失速。当面は好材料出尽くしとみた売りが続きやすいと考えて、売却を推奨しました。



※上記は、弊社の推奨通りに売買した場合の損失幅です。



■ 電話・LINEでのご相談

当サービスにご参加いただくと、株式投資に精通したプロのアドバイザーがお客様お一人お一人の担当となってサポートします。

「この銘柄、まだ持っていて大丈夫？」「今は買い増しのタイミング？」

そんな日々の疑問に、電話やLINEでお答えしています。

配信だけのサービスとは違い、お客様一人ひとりの状況に合わせて双方向でやり取りできるのが、私たちの大きな特長です。



お電話

じっくり相談したいときに。込み入った内容も直接お話しできます。



LINE

通勤中やスキマ時間に。気軽にメッセージで質問できます。

■ ご利用イメージ

ご参加後

最初の注目銘柄情報が届く

今買い時の銘柄情報を、理由とともに配信でお届け。

随時

推奨に沿って買い付け、迷ったら相談

「今買っているの？」「どのくらい買えばいい？」と迷ったら、電話・LINEですぐ相談。昼間お仕事をしている方には、昼休み中や夕方にご相談いただいています。

随時

市場の状況・売りタイミングのお知らせ

「売り時」の判断を随時LINE・電話にてお知らせ。株式市場の見通しや保有銘柄に関する戦略もタイムリーにご相談いただけます。

～1週間
程度

新しい注目銘柄情報が届く

株式の変化に応じて、新しい注目銘柄情報をお届け。市場環境にもよって変動しますが、月間で10銘柄前後の銘柄をご紹介します。



■ なぜ日本投資機構株式会社が選ばれるのか？

① 個人投資家様に向けた投資助言に特化して13年

日本投資機構株式会社は、独立系の日本株投資助言会社として、10年以上にわたり個人投資家様をサポートしてきました。そのため、個人投資家様が投資でつまづきやすいポイントをよく理解しています。

その上で、電話・LINEでいつでも相談できる体制を構築。安心して株を売買していただけるよう、専門用語をかみくだき、なぜそう判断するのかを丁寧にお伝えしています。

② 専門分野に特化した10人以上のアナリストチーム

日本投資機構株式会社には、専門性の高いアナリストが10名以上在籍しており、独立系の投資助言会社としては国内最大級の体制です。業種ごとに精通したセクターの専門家はもちろん、短期トレードで高い成果を上げてきたアナリストや、AIの知見・資格を持つアナリストまで、幅広い顔ぶれがそろっています。

それぞれの強みを持ち寄ってチームで分析することで、相場環境が変わっても安定したパフォーマンスを追求できています。

③ 機関投資家の視点を知るからこそ、できる助言

日本投資機構株式会社のミッションは、個人投資家の皆さまに株式投資で成果を上げていただくことです。

その一方で、私たちは機関投資家向けにも情報を提供しており、機関投資家出身のアナリストも在籍。年間850件以上の企業取材を行っています。

プロである機関投資家がどのような情報をもとに、どう判断しているか——その視点を知ったうえで、個人投資家様お一人おひとりにアドバイスをお届けしています。



■ お客様の声

弊社の投資助言サービスをご利用中の方から“リアルな体験談”をお届けします。



日本投資機構の助言を受ければ成功できると思います！

大森 由美 さま（仮名）

投資1年以内ですが、前職と同じくらいの利益を出せています。株価がパッと上がるので利確を繰り返しています。推奨される多くが「お宝銘柄」です。

全部勝って5勝0敗くらいになりました！

川西 典孝 さま（仮名）

見事最初の銘柄が全て大当たり。全部勝って5勝0敗くらいになって、最初に払った分はすぐにクリアできました。



金商があってアドバイザーが信頼できたから安心できました！

清田 志保 さま（仮名）

アドバイザーが信頼できたから、やろうと決心できました！これからもよろしくお願いします。

「20万ちょっと儲かってるじゃん」と驚きました！

斉木 典子 さま（仮名）

元手の20万～30万円が、1週間か10日で50万円以上になって「えっ！ 凄いな！ 20万円以上も儲かってるじゃん」と思いました。



この3カ月で何十万円かは儲かってます！

町田 康博 さま（仮名）

推奨銘柄が2日連続でストップ高になった時は、興奮して気持ちがおかしくなりそうでした。儲かる確率は凄く高いと僕は思います。

※お客様のプライバシー保護のため仮名を使用しています。

※実際にご参加いただいた方の個人的な感想であり、成果には個人差があります。



■ 料金プラン

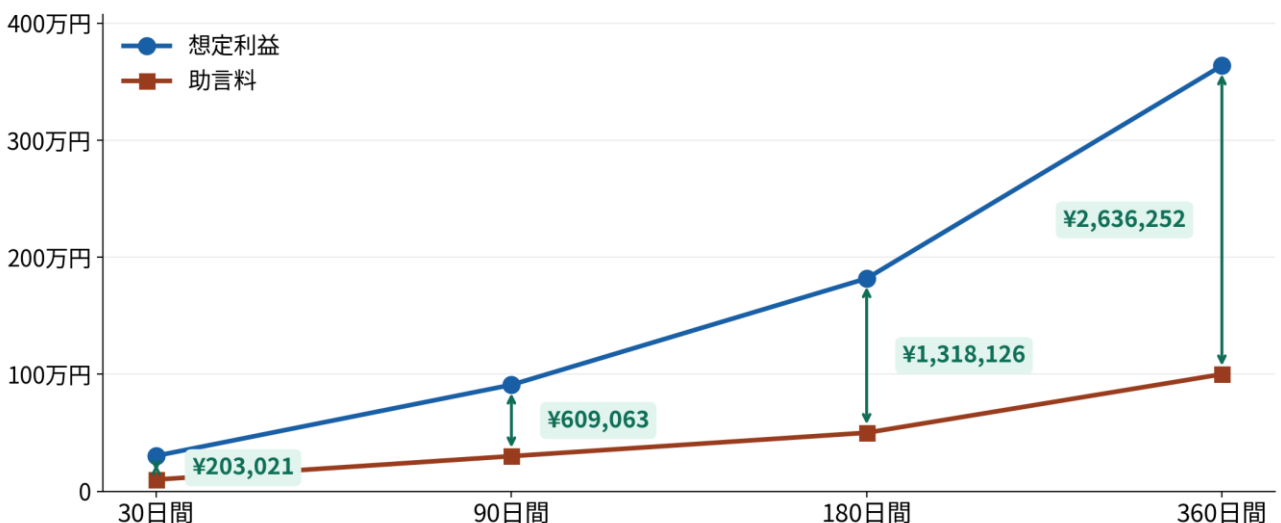
ご投資の状況やご希望に合わせて、期間に応じたプランをご用意しています。

コース	こんな方に	料金（税込）
30日間	まずは助言がどんなものか知りたい方	100,000円
90日間	しっかり成果を実感したい方 （おすすめ）	300,000円
180日間	腰を据えて投資の判断力を身につけたい方 （おすすめ）	500,000円
360日間	1年を通して本格的に資産形成に取り組みたい方	1,000,000円

相場には、良い時期もあれば厳しい時期もあり、どんなに優れた手法でも、相場環境によっては一時的に勝率が下がることがあります。そのため、長く続けるほど良い時期と悪い時期がならされて、本来の力が結果に表れやすくなります。ご自身の資産状況を鑑みながらも、90日間や180日間といったまとまった期間でご参加いただくことをおすすめしております。

また、以下のグラフのように、ご参加いただく期間が長いほど、想定される利益と助言料の差額（お客様の手元に残る想定利益額）も増加します。

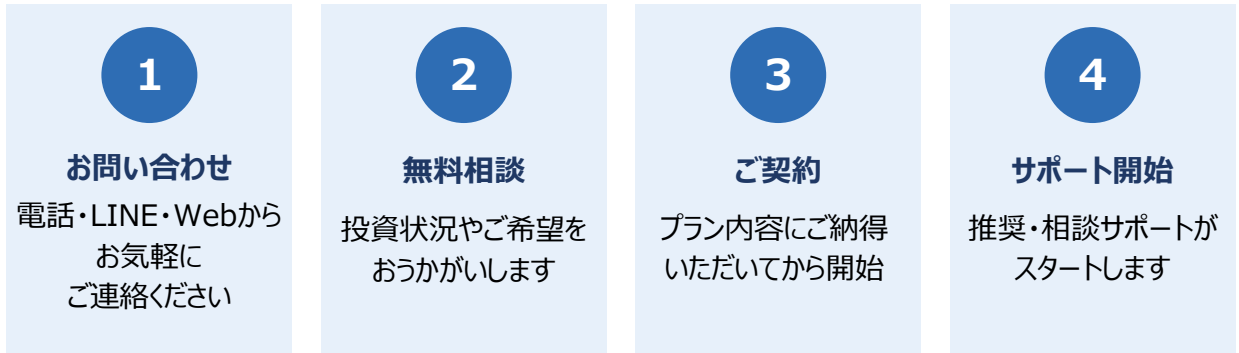
投資金100万円（信用取引を活用）もしくは投資金300万円で取り組んだ場合の
期間別の想定利益と助言料の差額



※当資料の5ページに記載された実績の平均損益率を元に試算しています。実際の取引には税金（20.315%）や手数料が発生します。



■ ご利用までの流れ



■ よくあるご質問

Q. 投資初心者でも利用できますか？

A. はい。専門用語をかみくだいて解説し、なぜそう判断するのかを丁寧にお伝えしますので、初心者の方にも安心してご利用いただけます。証券口座がまだないという方でも、専門スタッフが口座開設からお電話にてサポートいたします。

Q. どのくらいの資金から始められますか？

A. ご資金や運用方針に合わせた複数のコースをご用意しています。まずはご相談時に、現在のご状況をお聞かせください。

Q. 必ず利益が出ますか？

A. 投資である以上、利益を保証することはできません。相場状況により損失が生じる場合もございます。そのうえで、再現性のある手法で着実な資産形成を目指します。

Q. 相談はどのくらいの頻度でできますか？

A. 営業時間内であれば、電話・LINEでお気軽にご相談いただけます。回数の制限なくサポートします。



■ お申込み・お問い合わせ

まずはお気軽にご連絡ください。専門のスタッフが、お客様のご状況をお伺いします。



お電話

03-5212-2255

お問い合わせ専用ダイヤル
平日 9:00～19:00



**LINE
公式アカウント**

QRコードからお友だち追加



Webフォーム

jioinc.jp/contact

24時間受付

■ 会社概要

会社名	日本投資機構株式会社（Japan Investment Organization）
所在地	〒102-0071 東京都千代田区富士見 1-2-27 秀和九段富士見町ビル3F
登録番号	関東財務局長（金商）第2747号
電話番号	03-5212-1812
事業内容	投資助言・代理業（投資顧問業）、投資用ソフトウェアの制作販売

■ 重要事項・リスクについて

本資料は情報提供を目的として作成したものであり、特定の投資勧誘や売買を推奨するものではありません。投資助言サービスは将来の運用成果や利益を保証するものではなく、過去の実績は将来の成果を示すものではありません。株式投資は株価変動・流動性・発行体の信用状況等により損失が生じるおそれがあり、その損失がお客様の負担となる場合があります。ご契約の際は、契約締結前交付書面の内容を十分にご確認ください。最終的な投資判断は、お客様ご自身の責任において行ってください。

